

■乳井貢 津軽藩士。借金破棄と公共事業で餓死者ゼロも、恨み買って謹慎、秀吉の朝鮮出兵と赤穂浪士討入りを痛快に批判。
にゆういみつぎ
乾山陶器店・1712= 津軽藩士の子に生まれる。幼名は弥三左衛門。

徳川吉宗將軍1716= 4歳：

小石川葉園・1721= 9歳：

・・・・・・1730=18歳：

享保大飢饉・1732=20歳：

・・・・・・1736=24歳：家督を相続し、市郎左衛門と改名。

ツツ船出没始 1739=27歳：

徳川吉宗隠居1745=33歳：

忠臣蔵・・・1748=36歳：

徳川吉宗没・1751=39歳：_凶作・飢饉で藩財政が極度に悪化し、
薩摩藩工事・1753=41歳：*藩の勘定奉行となるや、先鋒となって藩政改革に取り組み、
自然真営道・1755=43歳：_宝暦の大飢饉では、借金を破棄した上、公共事業をすることで、餓死者を出さずに、財政を建て直し、
・・・・・・1756=44歳：_藩主津軽信寧から貢の名をもらうが、
源内物産会・1757=45歳：
宝暦事件・・・1758=46歳：*あまりに急進的だったため、恨みを買って失脚に追い込まれ、知行・財産を召上げられた上、謹慎、

大岡忠光没・1760=48歳：

・・・・・・1762=50歳：_赤穂に流された山鹿素行に倣って、「五蟲論」を著し、

千代女句集・1764=52歳：*人間と社会のあり方をまとめた哲学の大著「志学幼辨」(十巻)をまとめ、この中で、_秀吉の朝鮮出兵は盗賊
そのもので、赤穂浪士討入りも殺人であると、痛烈に批判

忠臣蔵大当り1766=54歳：

意次側用人・1767=55歳：_十年の謹慎処分明けてもなお不遇が続き、

田沼意次老中1772=60歳：

黄表紙始・・・1775=63歳：

ツツ船蝦夷来 1778=66歳：_再び、勘定奉行となって改革に取り組み始めるも、

・・・・・・1780=68歳：_またも、周囲の抵抗にあつて、蟄居を命じられ、川原平村に幽閉される。

・・・・・・1781=69歳：_「初学算法」を著し、四玉ソロバンが良いと指摘。
_村では水田開発を指導するとともに、学問を教えて、村民から敬慕され、

意知刺殺事件1784=72歳：*許された後は、弘前城下に閑居し、詩文を楽しみ、数学を講じて余生を送り、

田沼意次失脚1786=74歳：

ラスマン来日・1792=80歳：_没した。

「人づくり風土記(青森)」、